



SEVENTY-TWO

ユーザーガイドv1.2 追補マニュアル

ユーザーガイドへの追加

このユーザーガイド追補では、Seventy-Two 最新ファームウェアアップデートのインストールおよびこのアップデートに伴う新機能について説明します。

v1.2におけるアップデート

Seventy-Two ファームウェアアップデート v1.2 には DJ ミキサーの多くの新機能が追加されています。アップデートをインストールするにはまず、Seventy-Two がコンピュータの USB ポートに接続されていることを確認します。その際 Serato がコンピュータ上で起動していないことを確認してください。次に dj.rane.com/products/seventy-two にアクセスし、Downloads タブをクリックして利用可能なダウンロードのリストを表示します。

Windows ユーザ:

1. Seventy-Two の Web ページの **Download** タブをクリックします。**Seventy-Two Firmware Update v1.2 - Windows** の右側にある **Download File** をクリックします。
2. ZIP ファイルのダウンロードが完了したら、ファイルを開きます。**Install Rane Seventy-Two Firmware 1.2 Application** のアイコンをダブルクリックし、アプリケーションファイルを解凍します。解凍されたファイルの保存先フォルダを選択します。選択したフォルダが新しいウィンドウに表示されます。
3. このフォルダ内にある **Install Rane Seventy-Two Firmware 1.2** アイコンをクリックします。プロンプトウィンドウが表示されたら、変更を加えることを許可する **Yes** をクリックすると、セットアップウィザードが表示されます。
4. セットアップウィザードが表示されたら、「次へ」をクリックします。使用許諾契約の条項に同意のチェックボックスをクリックします。そして「次へ」をもう一度クリックします。
5. 次の画面で、「インストール」をクリックしてインストールを開始します。インストールが完了したら「完了」をクリックします。

Mac OS X ユーザ:

1. Seventy-Two の Web ページの **Download** タブをクリックします。**Seventy-Two Firmware Update v1.2 - OS X** の右側にある **Download File** をクリックします。
2. DMG ファイルのダウンロードが完了したらファイルを開きます。Rane Seventy-Two のアイコンが表示されたインストーラーのウィンドウが表示されますのでこのアイコンをダブルクリックします。
3. アプリケーションを開くかどうかを確認するメッセージが表示されたら、**Open** をクリックします。
4. 新しいウィンドウが表示されたら、**Update** をクリックします。

新しい機能

タッチスクリーン・ビュー

Seventy-Two にいくつかの新しいタッチスクリーン・ビューが追加されました。

- **スタートアップビュー:** Serato DJ Pro に接続しているあいだに、デフォルトのスタートアップビューを選択できるようになりました。Main Menu よりこの操作が行えます。メインメニューを表示し Startup View をハイライトし、パラメーターノブを回して波形、ライブラリ、エフェクトを選択します。Seventy-Two の電源を入れると、選択したビューがタッチスクリーンに表示されます。

注意: Waveform または Library View をスタートアップに設定するには、Serato に接続する必要があります。Serato に接続されていない場合は、Effects View が Seventy Two でスタートアップビューになります。

- **Load/Scroll タッチ:** ロード/スクロールノブを使用してライブラリビューに移動するかどうかを選択できるようになりました。これを行うには、<Main Menu>表示に進みます。Scroll Touch をハイライトし、パラメーターノブを回してオンとオフを切り替えます。Waveform View で Scroll Touch がオンの場合、Load/Scroll ノブをタッチすると、タッチスクリーンが Library View に切り替わります。Load/Scroll ノブを使用しない場合、タッチスクリーンは 2 秒以内に波形表示に戻ります。
- **Pinch-to-Zoom:** タッチスクリーンにて Waveform View のズームインとズームアウトが可能になりました。ピンチインでズームインし、ピンチアウトするとズームアウトします。
- **LibraryView:** 長いファイル名がタッチスクリーン上をスクロールするようになりました。

パッドモード表示

Seventy-Two はパッドモードとパフォーマンスパッドの情報をタッチスクリーンに表示できるようになりました。Main Menu> Display で **Pad Mode Display** を選択してパラメーターノブを回すと **On** と **Off** を切り替えることができます。

Pad Mode Display がオンのとき、**Pad Mode** ボタンを押すことにより選択中のパッドモードの名前と 8 つのパフォーマンスパッドの画像がタッチスクリーンの下部に表示されます。これは Waveform View、Effect View、**Touch FX** 画面のときに表示されます。表示されている各パッドには、選択したパッドモードのときに使用できる機能のラベルが表示されます。

パッドモードの名前の横にある左右の矢印は、Deck 1/Deck 2 どちらかの機能を今見ているかを表示します。Pad Mode Display のどこかをタップするとタッチスクリーン表示を延長できもう一度タップすると消えます。タップをしないとディスプレイは 5 秒後に消えます。

タイムパラメーター表示

FX タイムパラメーターは、Touch FX 画面の下に表示されます。**Touch FX** 画面の X 軸に沿って指をドラッグする方法に加え、タイムパラメーターの表示を選択し、パラメーターノブを回すことにより FX タイミングを調整できるようになりました。

注: Beat Breaker と Reverb Flex FX の場合、表示されるパラメーターはタイムではなくパターンとディケイのパーセンテージとなります。

ビート・マルチプリケーション・モード

内部 Flex FX を使用するとき FX タイミングが調整される分量を編集できるようになりました。この操作を行うには Main Menu > Flex FX に行き、**Beats Mult.** を選択します。パラメーターノブを回して 4 つのモード、**Extended**、**Simple**、**No Dotted**、**No Triplet** のいずれかを選択します。

- **Extended:** Flex FX のビートを 1/32 から 32 までの通常のタイミングに加え付点、三連符にも対応します。
- **Simple:** デフォルトであるこのモードでは、Flex FX ビートは通常のタイミング(三連符または付点なし)だけに設定できます。より簡単でより基本的な FX のタイミングのセット可能です。
- **No Dotted:** Flex FX ビートに標準タイミングと三連符が選択可能です。付点は含まれません。
- **No Triplet:** Flex FX ビートに標準タイミングと付点が選択可能です。三連符は含まれません。

タップモード

Touch FX ボタンはテンポタップとして機能し、片手で FX テンポを設定することができます。Main Menu > Mixer Settings > Touch FX Setup に進み、**Button Mode** をハイライトしてパラメーターノブを回して **Touch FX** と **Tap** を切り替えます。

- **Touch FX モード:** デフォルトであるこのモードでは **Touch FX** ボタンを押すと **Touch FX** 画面に移動します。ボタンは緑色に点灯します。**Touch FX** 画面が開いていないときは暗くなり、**Touch FX** 画面が開いているときは明るくなります。
- **Tap モード:** **Touch FX** ボタンで FX テンポが手動で調整できるようになります。また **Touch FX** スクリーンをダイレクトに表示することもできます。**Touch FX** ボタンを目的のテンポで何回かタップして現在のデッキの FX テンポを設定します。**Touch FX** の画面は、Shift と **Touch FX** ボタンを押すと表示されます。Tap モードでは **Touch FX** ボタンは押したときに点灯します。

フットスイッチモード

6種のフットスイッチモードが搭載されました。フットスイッチモードを編集するには Main Menu > Footswitch を選択します。**Swiath1、2、または 3** を選択しパラメーターノブで **MIDI、FX 1 Latch、FX 2 Latch、FX 1 Moment、FX 2 Moment、Tap** を選びます。

- **MIDI:** フットスイッチを踏むと Serato でプログラムした MIDI 機能を実行します。
- **FX Latch:** フットスイッチを踏むとエフェクトが有効になり、もう一度踏むとエフェクトは無効になります。Effects Toggle での操作と比較しましょう。FX 1 Latch または FX 2 Latch のいずれかを選択すると、フットスイッチがデッキ 1 またはデッキ 2 のエフェクトを有効にするかどうかを決定できます。
- **FX Moment:** フットペダルを踏んでいる間だけエフェクトが有効になります。Effects Toggle の頻繁な操作と比較してみてください。FX 1 Moment または FX 2 Moment のいずれかを選択すると、フットスイッチがデッキ 1 またはデッキ 2 のエフェクトを有効にするかどうかを決定できます。
- **Tap:** 希望するテンポでフットスイッチを何回か踏んで、タッチスクリーンにフォーカスされているデッキの FX テンポを設定します。

Beat Breaker の編集

内蔵の Beat Breaker エフェクトを使用すると、Beat Breaker の 16 パターンの 1 つを編集できるようになりました。これを行うには、**Touch FX** 画面か Effect ビューに行き、フォーカス中のデッキ内のパターンをタップします。次に **Shift** を押しながらパラメーターノブを押してパターンの編集を始めます。

編集するときには、パラメーターノブで Beat Breaker のパターンの画像の中にあるブロックの 1 つを選択します。次に、パラメーターノブを押してブロックを上下させます。ブロックを上げると、パターン内の対応するポイントに達すると、デッキで再生されているオーディオにスタッター効果が出ます。ブロックを下げるとパターン内の対応するポイントにエフェクトが適用されていないかのようにオーディオが再生されます。4 つのブロックセットのそれぞれの最初のブロックは編集できないことに注意してください。

Beat Breaker のパターン 11~16 を編集すると以前のパターンは上書きされますがいつでもデフォルトに戻すことができます(デフォルト設定 > メニューフィールド設定を参照)。パターン 1~10 は一時的に変更することができますが、Seventy-Two の電源を切るとこれらのパターンは保存されません。

Beat Breaker 編集モードを終了するには、**Shift** を押しながらパラメーターノブをもう一度押すか、パラメーターノブを回して最後のブロックの先までスクロールします。

FlexFX Echo のサウンド

Echo, Duck Echo, Hold Echo Flex FX は、DJ が慣れ親しんだ Rane サウンドに合わせてアップデートされました。

Effects Toggle の LED

エフェクトがアクティブのとき、**Effects Toggle** が緑色で点滅するようになりました。これにより **Effects Toggle** の現在の位置がめだつようになりました。

フィルター設定

Deck LP/HP と **Sampler LP / HP** のフィルターノブの LOW と HI の位置にアサインされたカットオフ周波数を編集することが可能になりました。割り当てられたカットオフ周波数を編集するには、Main Menu > Mixer Settings > Filter Setup に進みます。**Low Pass Min** をハイライトし、**パラメーターノブ**でフィルターノブの LOW ポジションにカットオフ周波数を割り当てます。**フルカット**から **1000 Hz** までの範囲の 15 の周波数から 1 つを選択することができます。**High Pass Max** をハイライトし、**パラメーターノブ**でフィルターノブの HI 位置にカットオフ周波数をアサインできます。**フルカット**から **400 Hz** までの範囲の 15 の周波数から 1 つを選択することができます。

Mic Echo のフィードバック

Seventy-Two では、マイクエコーのフィードバックレベルを変更できるようになりました。フィードバックレベルを設定するには、Main Menu > Mixer Settings > Mic 1 Setup の順に進みます。**Mic 1 Echo Fdbk** をハイライトし、**パラメーターノブ**を回して **0~100%**の間で調整可能です。

また、Mic Echo のフィードバックは**タッチスクリーン**上にフォーカスされているデッキの BPM に自動的に同期します。

マイクのダッキング

より正確なダッキングを行うために、マイク感度とダック・ホールド・タイムの調整が可能になりました。

- **Mic Sensitivity:**マイクのダッキングに対する感度を調整するには、Main Menu Mixer Settings > Mic 1 Setup に進みます。Mic 1 Duck Thresh をハイライトしパラメーターノブで LOW、MED、HIGH から選択します。LOW に設定すると Main Mix をダッキングするために必要な音量は少なくなり HIGH に設定するとより多くの音量が必要になります。
- **Duck Hold Time:**ダッキングのホールドタイムを変更するには、Main Menu > Mixer Settings > Mic 1 Setup に進みます。**Mic 1 Duck Hold** をハイライトし、**パラメーターノブ**で **0.5 s、1.0 s、1.5 s、2.0 s** から選択します。選択された値(秒単位)はマイクからの音が消えた後にメインミックスの音量が元に戻る時間です。

Vegas モード

Seventy-Two は、Vegas モードで動作できるようになりました。両方の **Back** ボタンを押しながら電源を入れると Vegas モードに入ります。このモードではコントローラーの各セクションの LED がすべて連続して点灯し繰り返します。ビジュアル的な派手さを演出するだけでなく、すべての LED が適切に動作します。

注:Seventy-Two は、Vegas モードの間はミキサーとして機能できません。

デフォルト設定

Seventy-Two を元の設定に戻すことができるようになりました。設定はメニューフィールドごと個別に、またコントローラー全体に対して復元することができます。

- **メニューフィールドでの設定:** 特定のメニューフィールドの設定を復元するには、Main Menu(ミキサー設定、Flex FX、カットインアジャスト、フットスイッチ、ディスプレイ)で任意のオプションを選択します。各メニューの最後に Restore Defaults という項目があります。これを選択するとポップアップメッセージが表示されます。Restore を選択すると元の設定に戻り、Cancel で復元を取り消します。
- **マスターセッティング:** Seventy-Two を一気に元の設定に戻すには、Main Menu でタッチスクリーンを上にはスワイプすると、Factory Reset というリスト項目が表示されます。これを選択するとポップアップメッセージが表示されます。Restore を選択してすべての設定をデフォルトに戻すか、Cancel で前の画面に戻ります。

dj.rane.com